

今年の夏も節電にご協力ください

期間 7月1日～9月30日までの平日(お盆期間を除く)

時間帯 午前9時～午後8時

※特に電力需要が高くなる時間帯(午後1時～5時)は、節電にご協力をお願いします。

●夏の日中(午後2時ごろ)の消費電力(世帯平均)

午後2時ごろは、在宅世帯平均で約1,200ワットの電力が消費されており、そのうちエアコンの使用量が半分以上を占めています。外出中のご家庭でも、待機電力などにより、平均で約340ワットの電力が消費されています。

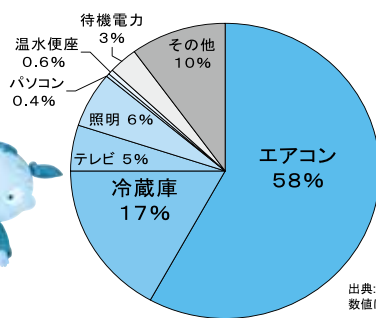
●家電などを上手に使って、節約の心で節電に取り組みましょう

主な取り組み

- ・設定温度を調整する
- ・待機電力を減らす
- ・タイマー機能を活用する
- ・二家団らん一部屋で過ごす
- ※九州電力のホームページでは、家電の上手な使い方を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

●家の中での熱中症にご注意ください

- ・無理な我慢はせず、エアコンや扇風機を上手に使いましょ
- ・涼しい服装などで調整しましょ
- ・こまめに水分補給しましょ



出典:資源エネルギー庁推計
数値は最大需要発生日を想定



環境保全課(内線142)

夏の家電別節電対策メニュー(省エネ行動と月間省エネ効果)

○昨年の夏場の使用量実績 (7月 ※420 kWh)・・・E ※モデル家庭:従量電灯B、契約容量40A、使用量420kWh/月

○下記のA+B+C+D削減使用量 (42 kWh)・・・F

○F÷E **10%程度の削減** **約924円/月の節約**

A. エアコン

	削減使用量	削減額
①設定温度を1度上げる 外気温度31度の時、エアコン(2.2キロワット)の冷房設定温度を27度から28度にした場合 (使用時間:9時間/日)	8.1 kWh	約178円
②フィルターを月に1回か2回清掃する フィルターが目詰まりしているエアコン(2.2キロワット)とフィルターを清掃した場合の比較 (参考)扇風機と併用すると早く涼しく感じます	8.6 kWh	約189円
計	16.7 kWh	約367円

B. 冷蔵庫

	削減使用量	削減額
①温度設定を「強」から「中」へ調整する	5.1 kWh	約112円
②壁から適切な間隔で設置する	3.8 kWh	約84円
③ものを詰め込み過ぎない 詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較	3.7 kWh	約81円
計	12.6 kWh	約277円

※冷蔵庫400リットルで試算

C. テレビ

	削減使用量	削減額
①テレビを見ないときは消す 1日1時間液晶テレビ(20インチ)を見る時間を減らした場合	1.25 kWh	約28円
②画面の輝度を、大→中に調節する (プラズマ32インチ)	4.45 kWh	約98円
計	5.7 kWh	約126円

D. 照明

	削減使用量	削減額
①白熱電球から電球形蛍光灯に取り替える 54ワットの白熱電球から12ワットの電球形蛍光灯に交換した場合	7 kWh	約154円
計	7 kWh	約154円

(参考)
電球の寿命
・白熱電球60型54ワット 約1,000時間
・電球形蛍光灯12ワット 約6,000時間
・LED6.9ワット 約40,000時間

※省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」の省エネ試算値を基に九州電力の従量電灯B・電力量料金(121kWh～300kWhの単価22.00円)を適用。(平成25年5月改定)